

1. 令和5年度事業報告（概要）

上越教育大学上廣道德教育アカデミー
令和5年度 事業報告（概要）



上越教育大学
上廣道德教育アカデミー
所長 早川 裕隆



1

本年度からの新たなスタッフ
3名の特任教員

昨年度まで5年間の小宮 健 特任教授の後任として



櫻井 雅明 特任教授

2

教育委員会との人事交流で



丸山 大貴 特任准教授
(新潟県教委より)



菅原 友和 特任准教授
(新潟市教委より)

＜新規事業として＞ 派遣された特任准教授を
道徳教育推進の研修会等の企画・運営ができる
人材として育成する

3

その他に...

4

1. 令和5年度事業報告（概要）

客員講師



広中 忠昭 先生



齋藤 真弓 先生



櫻井 宏尚 先生



小宮 健 先生

5

研究員（敬称略）

中山真樹 高槻市立桃園小学校 指導教諭

北川沙織 名古屋市立植田東小学校 教頭

鈴木賢一 弥富市立十四山東部小学校 教諭

6

なお、本アカデミーのスタッフは他に...

7

統括監督者 (上越教育大学学長)	林 泰成
所 長 (上越教育大学大学院教授)	早川 裕隆
研修支援コーディネーター	岩城 淑樹 (本年度3月31日まで)
事務補助員	荒井 郁恵

研究連携課

課長	田上 弘美	主査	桐山 泉
----	-------	----	------

8

1. 令和5年度事業報告（概要）

1. 事業報告（概要）

9

1.【研修会への無償による講師派遣事業】

教員の道徳科に関する授業力の向上、学校での道徳科授業や道徳教育の充実、推進のため、各学校、教育委員会、教育センター、各種研究団体主催の研修会等に、**本アカデミーの職員を、無償にて講師として派遣する**

派遣件数...延べ48回
 (上廣道徳教育アカデミー客員講師も含める)

10

提出のあったアンケートから

Q2. 本日の講師をクリックしてください
 266件の回答

講師名	件数	割合
林 泰成	1	0.4%
早川 裕隆	18	6.8%
櫻井 雅明	63	23.7%
菅原 友和	88	33.1%
丸山 大貴	52	19.5%
広中 忠昭	9	3.4%
齋藤 貴弓	23	8.6%
櫻井 宏尚	4	1.5%
小宮 健	11	4.1%
齋藤 貴弓	1	0.4%

11

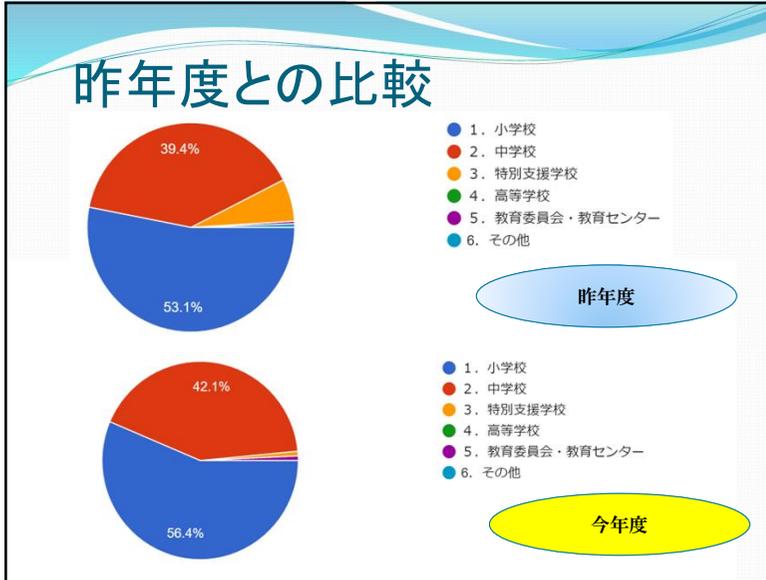
提出のあったアンケートから

Q3. あなたが所属する校種などをお教えてください。
 266件の回答

校種	割合
1. 小学校	56.4%
2. 中学校	42.1%
3. 特別支援学校	-
4. 高等学校	-
5. 教育委員会・教育センター	-
6. その他	-

12

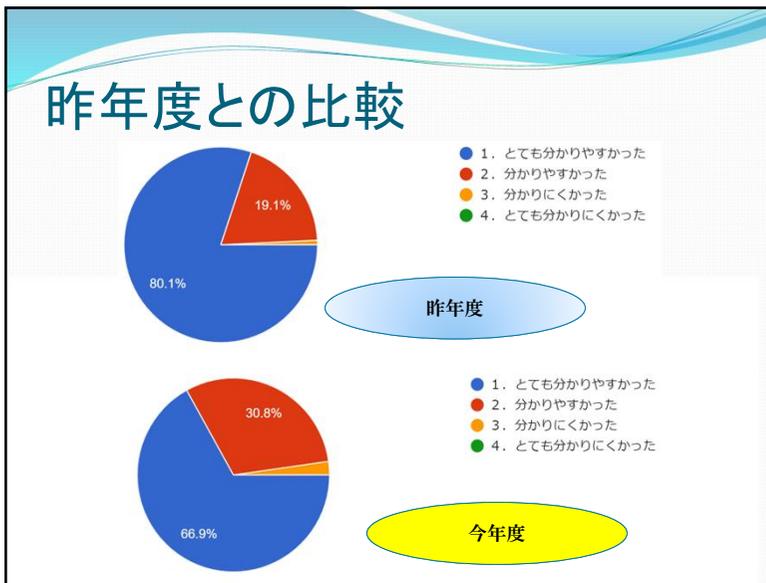
1. 令和5年度事業報告（概要）



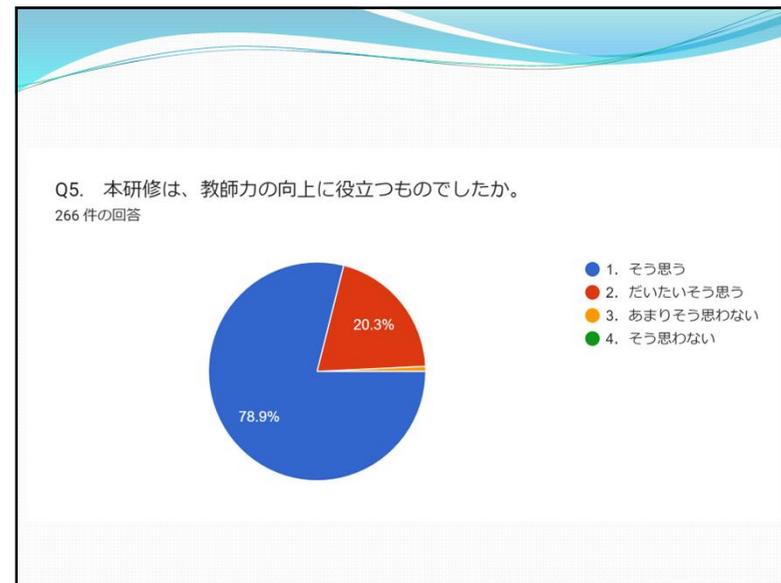
13



14

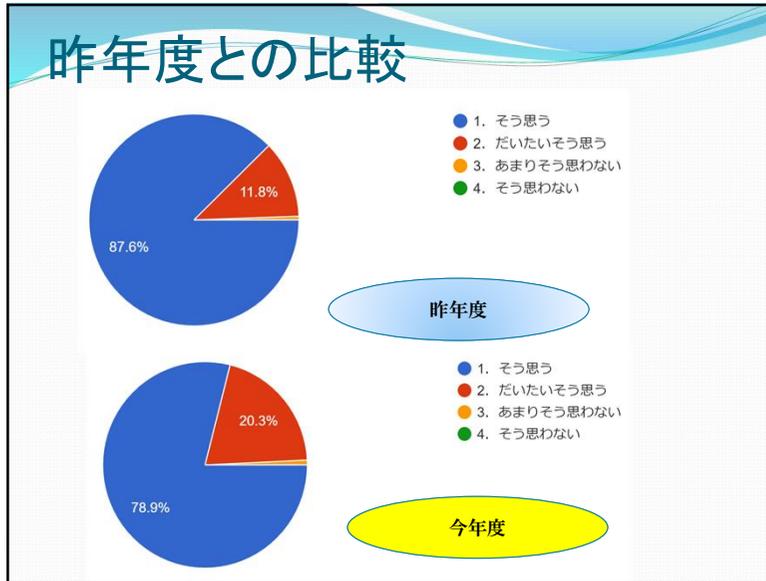


15

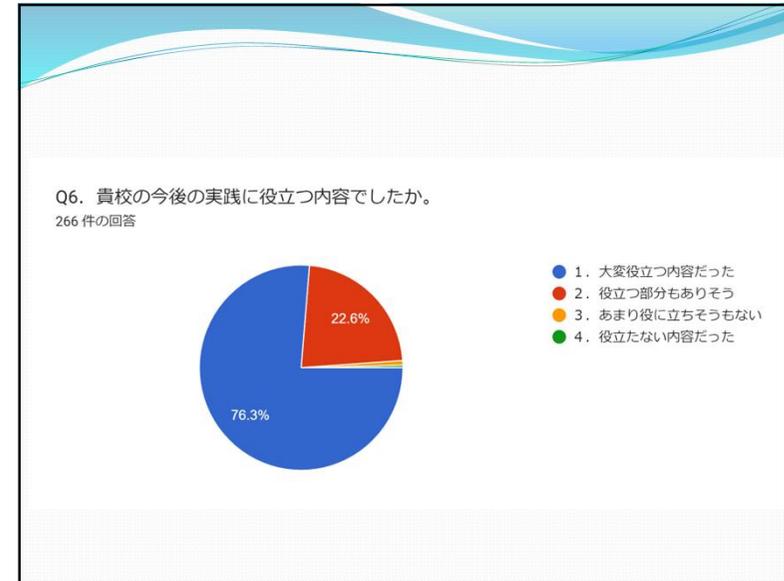


16

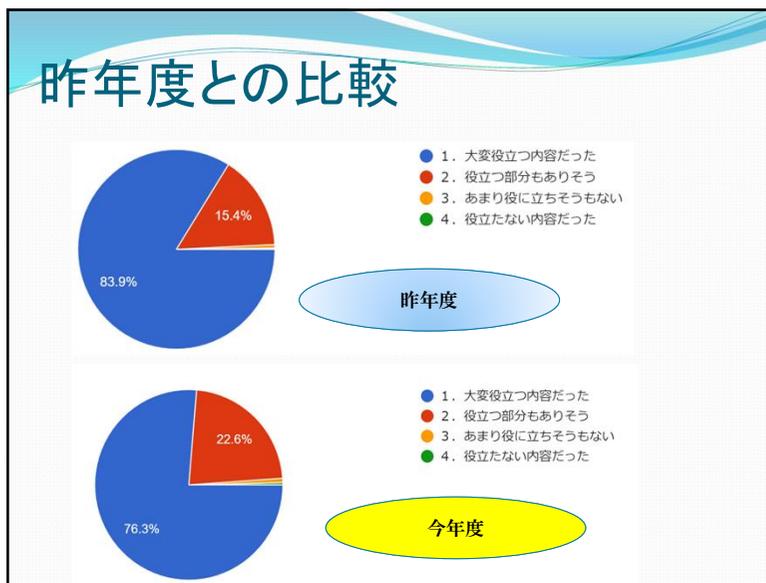
1. 令和5年度事業報告（概要）



17



18



19

2.【研修講座の開設・実施】

質の高い多様な道徳科の授業、道徳科の理解、道徳科の評価、道徳教育推進のための計画づくりや体制づくりなど、大学、地域の教育センター等と連携し、道徳教育の研修講座を開設・実施する。

※ 上越教育大学学校教育実践研究センターにおける「教職員のための自主セミナー」で「上廣道徳教育アカデミー 道徳教育セミナー」を開設。

今年度、5回実施予定
(参加者 延べ101人)

※県外の研究員3名によるオンラインでのセミナーも実施(以下、実施順)

■ 弥富市立十四山東部小学校	鈴木賢一 教諭
■ 名古屋市立植田東小学校	北川沙織 教頭
■ 高槻市立桃園小学校	中山真樹 指導教諭

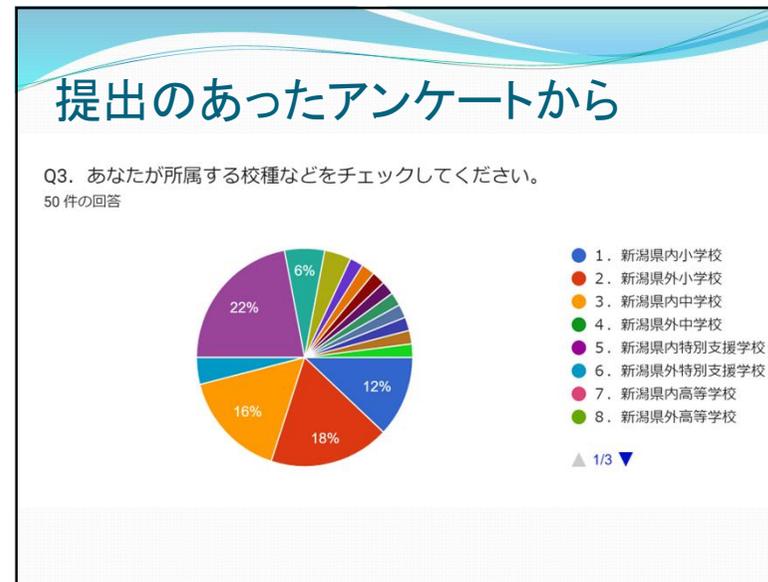
20

1. 令和5年度事業報告（概要）

上越教育大学教職員のための自主セミナー(水曜セミナー)
「上廣道徳教育アカデミー 道徳教育セミナー」実施一覧

回	実施日	内容	実施の形式	担当者	参加者数
1	5月17日	【小学校中学年教材・雨のバスでいりゅう所で】 道徳授業の充実に向けて —道徳授業づくり 発問と板書を中心に—	オンライン	櫻井雅明	17
2	6月14日	【小学校高学年教材・プランコ乗りとピエロ】 「特別の教科 道徳」におけるICTの活用について	オンライン	鈴木賢一	30
3	6月28日	【小学校低学年教材・二わのことり】 小学校低学年教材「二わのことり」を用いて役割演技を中心とした授業づくり	オンライン	北川沙織	25
4	10月11日	【小学校高学年教材・すれちがい】 多面的・多角的な視点から道徳的価値について考えるためのねらいや発問づくり	オンライン	中山真樹	15
5	11月8日	【中学校教材・二通の手紙】 中学校の教材を用いた問題解決的な学習の工夫	オンライン	櫻井雅明	14

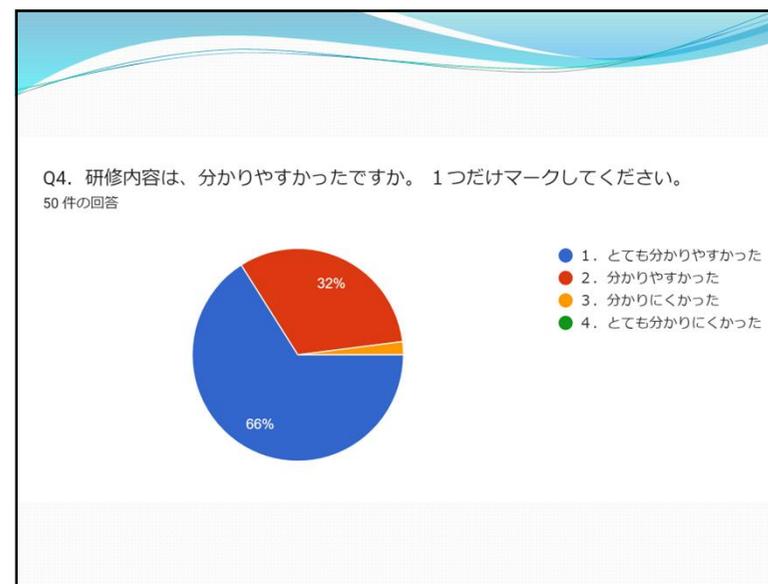
21



22

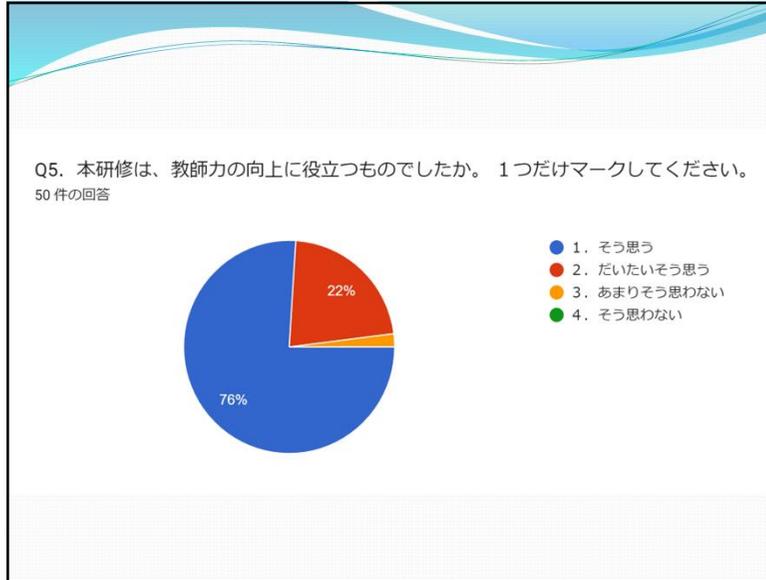
- ## その他
- 沖縄県, 福井県 教員
 - 教育委員会, 教育センター
 - 大学生, 大学院生
 - アカデミー客員講師
 - 大学教員 etc.

23



24

1. 令和5年度事業報告（概要）



25



26

3.【免許更新講習に代わる研修の構築 研修履歴としての研修会の在り方】

教育委員会と連携し、免許更新講習に代わる研修会の構築並びに道徳教育や道徳科授業の充実・発展を探究していく。

令和5年度
上広道徳教育アカデミー
道徳教育研修大会

令和5年8月10日
本学を会場に実施

参加者61名
【内訳】
県内:47名
県外:14名

テーマ「道徳教育の本質 ～道徳科の特質を生かした授業の実現～」

参加者	割合
小学校教員	48.8%
中学校教員	37.2%
高等学校教員	11.6%
特別支援学校教員	0%
大学教員	0%
教育委員会等の行政職	0%
出版社・マスコミ関係者	0%
大学院生・学生	0%
その他	0%

【参加者:校種別割合】

27

10:35 ●基調講演
「道徳教育の本質 ～道徳科の特質を生かした授業の実現～」(仮)
講師 赤堀 博行 様
(帝京大学教育学部 教授)

12:30 元 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官)

28

1. 令和5年度事業報告（概要）

13:30

●分科会(演習を含めた講習)

※3会場に分かれますが、全ての会場に講師が巡回し、同じ内容を受講していただきます。

①「道徳科の意義や魅力について ～目標から見たそのあり方を中心に～」
講師 島 恒生 様(畿央大学教育学部 教授
文部科学省 学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業等協力者)

②「道徳授業の創り方 ～ねらい・主題・中心発問を中心に～」(仮)
講師 齋藤 真弓 様(上越教育大学上廣道徳教育アカデミー 客員講師
文部科学省 学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業等協力者)

③「多様で効果的な指導方法の理解と工夫」
講師 小宮 健 様(上越教育大学上廣道徳教育アカデミー 客員講師
前 上越教育大学上廣道徳教育アカデミー 特任教授)

16:20

29

回答のあったアンケートから

4 本研修大会を何で知りましたか(複数選択可)。
43件の回答

回答内容	件数	割合
大会要項の書かれた案内文書	17	39.5%
上越教育大学のホームページ	3	7%
メールによる紹介	7	16.3%
ゼミ・授業での紹介	5	11.6%
研究会からの案内	6	14%
知り合いからの紹介	9	20.9%
勤務先での回覧による案内	11	25.6%
アカデミー主催研修会におけ...	2	4.7%

30

5 過去の大会に参加されましたか。
43件の回答

回答内容	件数	割合
1. 今回が初めての参加	35	81.4%
2. 平成30年度(会場:上越教育大学)にも参加	4	9.3%
3. 令和元年度(長岡大会)にも参加	3	7%
4. 令和3年度(オンライン)にも参加	4	9.3%
5. 令和3年度 特別支援教育における道徳研修会(オンライン)...	0	0%
6. 令和4年度(オンライン)にも参加	3	7%

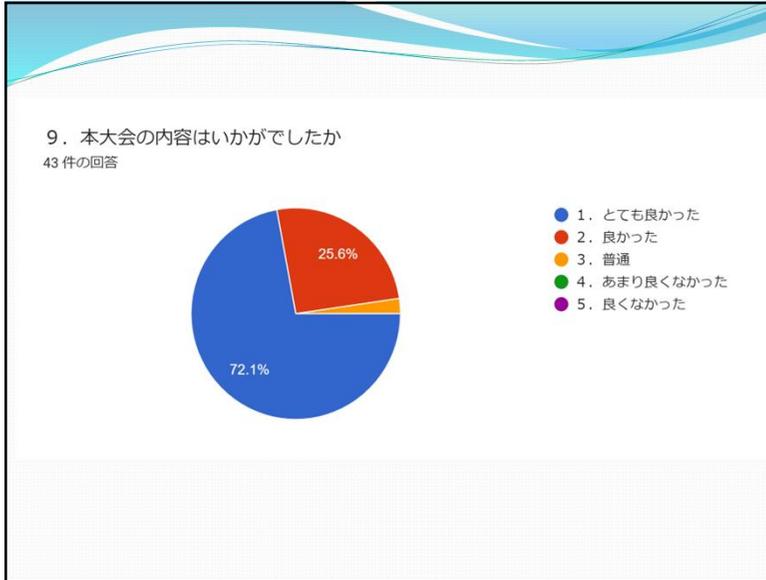
31

6 本大会に参加された理由をお教えてください。(複数回答可)
43件の回答

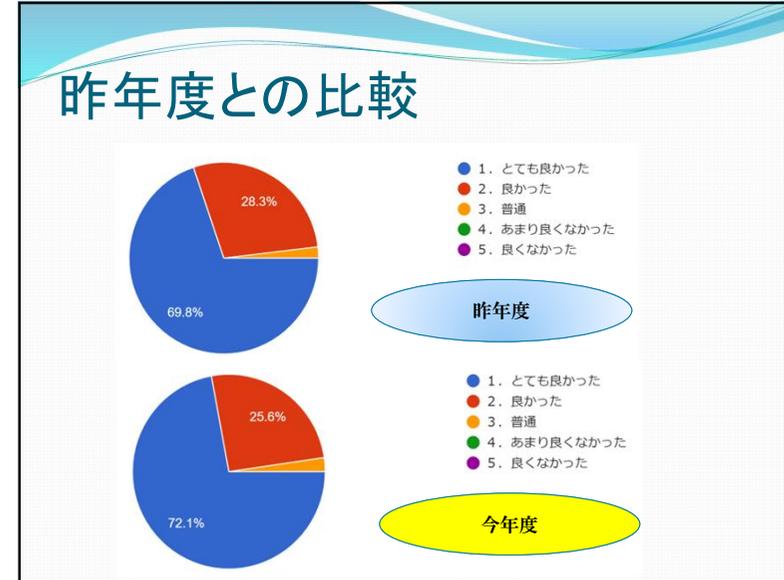
回答内容	件数	割合
A. 講師に関心があった	20	46.5%
B. 大会テーマに関心があった	12	27.9%
C. 道徳科授業づくりに関心が...	31	72.1%
D. 道徳教育全体に関心があった	20	46.5%
E. 知人に誘われて興味を持った	6	14%
F. 「研修等に関する記録」に...	1	2.3%
G. その他	1	2.3%

32

1. 令和5年度事業報告（概要）



33



34

4.【協定を結んだ拠点校における研修事業】

「研修拠点校」における研修会を複数回重点的に実施し、近隣の学校にも広く開放して、多くの先生方にも参加していただけるようにする。

令和5年度の拠点校

- 長岡市立栖吉中学校
- 長岡市立宮内中学校
- 長岡市立栖吉小学校
- 糸魚川市立中能生小学校

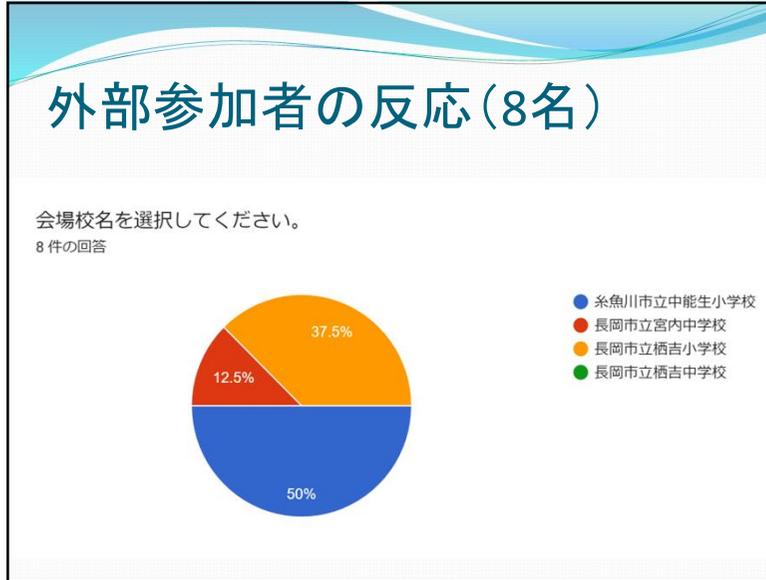
35

拠点校への講師派遣について（予定も含める）

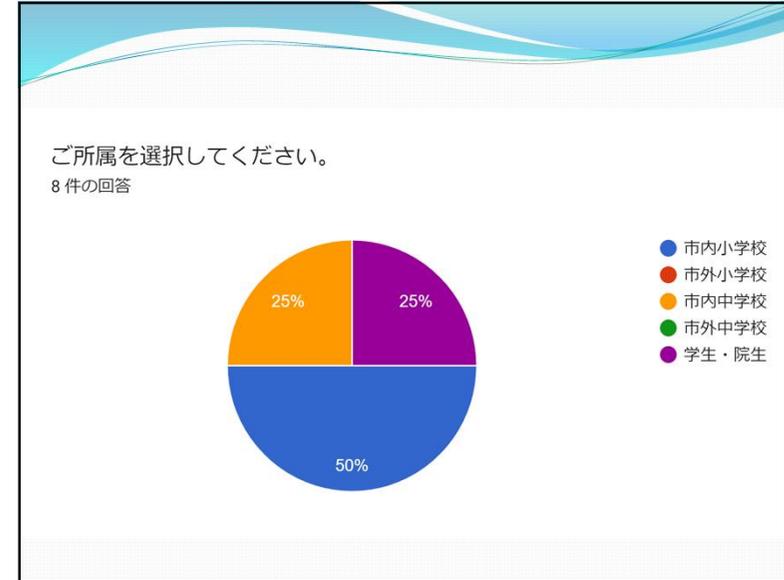
学校名	回数	日にち	派遣講師	研修形態 (示範授業・模擬授業・講話)
長岡市立 栖吉中学校	第1回	5/30 (火)	客員講師 小宮 健	示範授業・講話
	第2回	12/25 (月)	櫻井雅明	模擬授業・講話
長岡市立 宮内中学校	第1回	5/26 (金)	客員講師 齋藤真弓	示範授業・講話
	第2回	9/15 (金)	早川裕隆	公開授業・助言指導 (講話)
長岡市立 栖吉小学校	第1回	7/11 (火)	客員講師 広中忠昭	示範授業・講話
	第2回	11/24 (金)	菅原友和	示範授業・演習
上越市立 中能生小学校	第1回	7/10 (月)	丸山大貴	示範授業・講話
	第2回	8/22 (火)	早川裕隆	指導案検討
	第3回	9/25 (月)	早川裕隆	公開授業・助言指導 (講話)
	第4回	12/18 (月)	櫻井雅明	講話

36

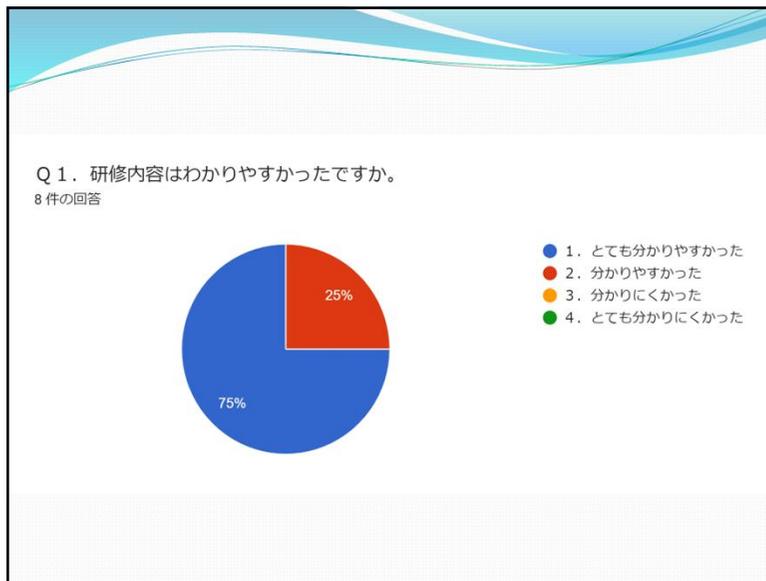
1. 令和5年度事業報告（概要）



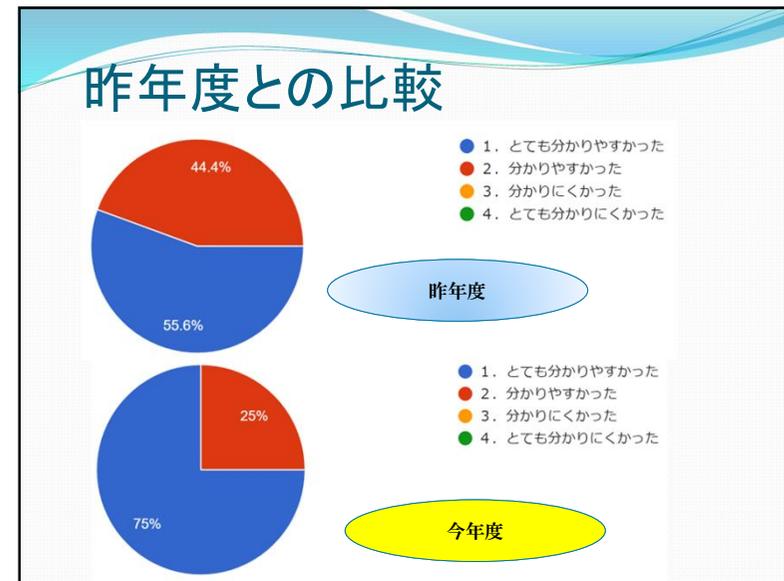
37



38

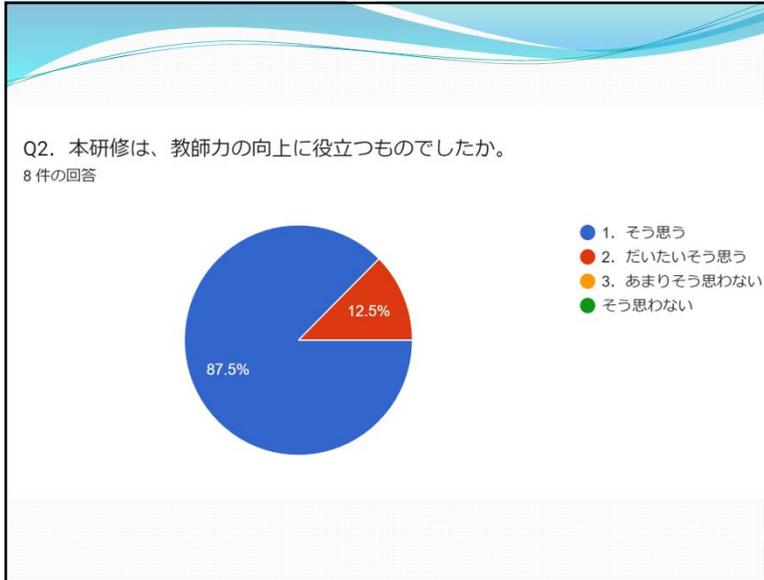


39

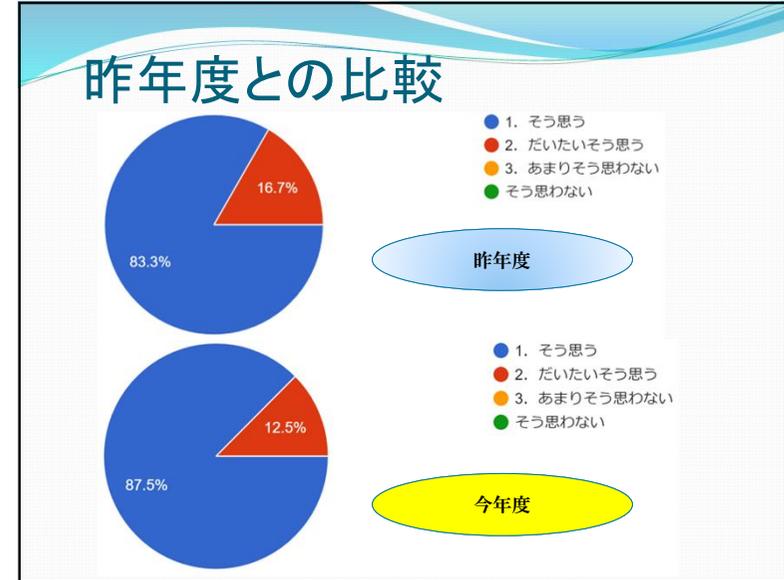


40

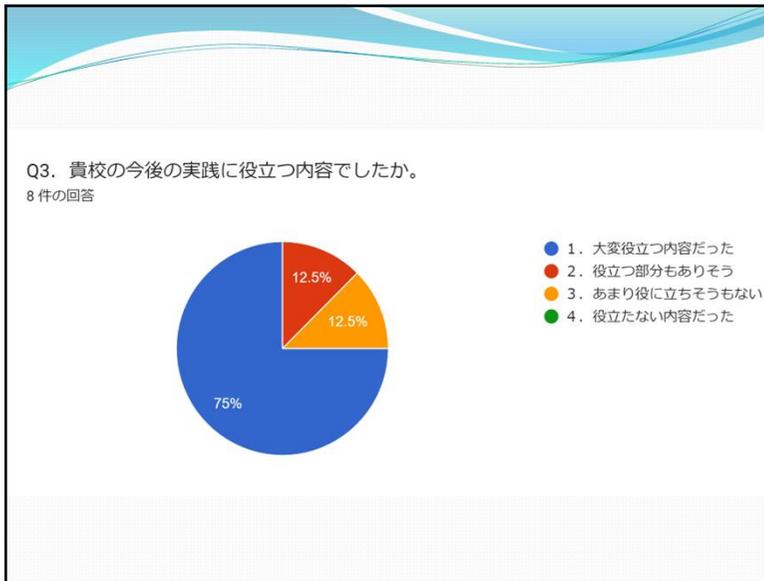
1. 令和5年度事業報告（概要）



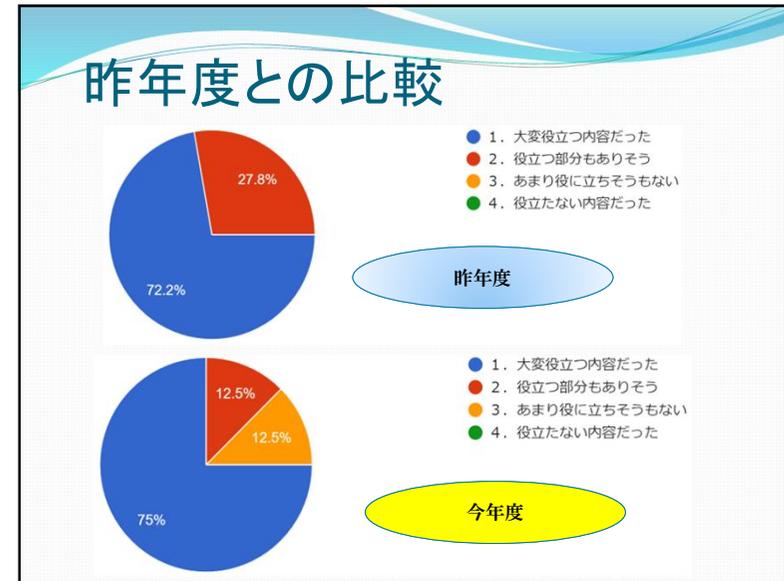
41



42



43



44

1. 令和5年度事業報告（概要）



Voice

1時間を貫く問いを大切に、またその問いを大切にするための価値分析を怠らずにやっていきたいと思いました。

中心発問をどう作るか、子どもの実態に合わせてつくってきたい。

小学校での実態を受け、中学校でも系統的、発達段階を意識して役立てることができると考えます。

授業づくりについて(ねらい、主題、発問)について、特に大事にしたいと感じました。また、菅原先生の発問や問い返しを学ばせていただき、子どもが課題に向かいやすいことも分かりました。

45